

夏期講習実施中！

月～土 14:30-17:20 最大84時間！

◎ 中3 受験講習 前期 9/5(土) Start!!

〔オーナー〕

「快適な学習環境に戻りつつあります!？」

〔清水塾長〕

○現場の声

中3生 “学習体力”強化中

中2生 “自分との闘い”の夏に！

○ 兵庫県公立入試分析 - 社会 -

○ 学力アップ memo

○ 今月の名言

○ 高等部生、ニュージーランド語学留学へ

○ 自習棟使用のアンケート結果

☆オーナーblog 最新第27話→HP掲載中!!

※夏期休業日 8/12(水)～16(日)

夏期講習開始から1週間が過ぎました。
受験生は、1日 6～8.5 時間 週 40 時間前後勉強します。中1から現在までの5教科全単元を、綿密なスケジュールと出題頻度の高い良質な問題で、基本から実践まで
テスト形式で確認していきます。
やればやるほど、忘れていたことの多さに気づくのではないのでしょうか。受験勉強は、「忘れては思い出し、また忘れては思い出す」の繰り返しです。
“長時間、自分で勉強できる力”は身につけてきましたか。どれだけ繰り返したかによって、知識の回路が強固になり、忘れにくくなります。
勝ち抜くには、「強さ」と「粘り強さ」が大切です。夏期講習では、自立心・持久力・忍耐力が養われ、人生の財産にもなります。
お盆休み明けは、**集中力が低下する**ケースが少なくありません。そうならないための意識や工夫も必要です。
自分の未来を信じて、自分との闘いに打ち勝つ夏にしましょう。
わたし達も、総力を挙げて応援します。(塾長)



達成テスト

中3 『二次方程式』

8/11 (火)

中2 『一次関数』『助動詞』

8/4 (火)～9(日)

神吉真帆先生のコメント
同志社大学 文学部 国文学科三回
夏休みが始まりましたが皆さんどのように過ごしてはいかがでしょうか？暑さに体力を奪われないうち、十分な睡眠時間と食事をしっかりとって、まずは体調を整えましょう。夏休みは自由な時間が増え、勉強時間も十分にとることができる一方で、するもしないも自分次第です。だからこそ計画を立てることでモチベーションを保ち、勉強を習慣化することが大切です。塾でも毎週の処方箋の作成、日々のスケジュールノートの記入を行っているのでも、上手く活用し、目指すべき目標への意識を明確にしましょう。また、解き直しを一層丁寧に行いましょう。夏休みは多くの演習を解いていきます。そこで、ただ解いて回答を確認するだけではもったいないです。間違いは自分の苦手を知ることのできる、つまり成長できるチャンスなので、次に同じような問題が出たら必ず正解できるように解き直しを徹底しましょう。それを繰り返していくと、だんだん自分の間違えやすい問題のパターンの傾向が把握できてくるはずなので、それを踏まえてしっかりと対策しましょう。九月の実力テストは夏休みの努力の成果を発揮する絶好の機会なので、まずはそれに向けて計画作成と解き直しを意識しながら、頑張ってください！質問や解説希望はいつでも遠慮なく言ってください。

実力テスト対策

中3 7/22(水) Start!

中2 全14回(42時間)

※OS 14:30～17:30(講義棟)

詳細はHPにて掲載します

(注意) お迎えご苦労様です！

・安全のため、出口すぐ前は駐車しないで下さい

・エンジンを切ってお待ち下さい

・停車・発車時のエンジン音へのご配慮もお願いします



いくせい塾すぐ前(西)の道は通学路につき pm1:00～4:00 は車での通行禁止ゾーンになっています。お気をつけ下さい！

Tel.079-431-5777 E-mail ; ikusei-g@gaia.eonet.ne.jp

- 【内 容】 ① 過去 5 年分の**兵庫県公立高校入試**にチャレンジ！
 ② 公立入試問題の“**傾向と対策**”を解説！
 ③ 単元ごとの入試解説で、**回避問題**を徹底！
 ④ 受験単語・漢字の暗記チェック！

【費 用】 [前期] ￥27,500－ (9/5～11/28、11 回)
 [後期] ￥40,000－ (12/5～2/27、16 回)

【時 間】 毎週土曜日 6 時間
 9:30～12:30 (Zoom のみ) & 14:30～17:30 (教室 or Zoom)

項目	時間帯	内容	
暗 記	9:30～10:20 (20)	漢字・国文法テスト	
	10:20～10:40 (20)	英単語・英熟語テスト	
ヒアリング	10:45～11:15 (30)	英語ヒアリングを、大問 1 題ずつ演習	
兵庫県 公立入試 (1 教科)	11:20～12:10 (50)	演習＋ペースメイキング	
	12:10～12:30 (20)	解答・間違い直し	
	(昼休み)		
	14:30～15:00 (30)	解説＋ミスの原因究明	
	15:00～15:15 (15)	傾向と対策＋マッピング＋解答順序 ※次回分	
受験テクニック	15:20～16:20 (60)	数学	回避問題まで一旦理解する
	16:30～17:30 (60)	英語	長文の速読理解のトレーニング
	15:20～16:20 (60)	理科	回避問題まで一旦理解する
	16:30～17:00 (30)	社会	資料の理解活用のトレーニング
	17:00～17:30 (30) ※隔週	国語	正答率の低い小問の解説授業
		ヒアリング	小問ごとにポイントを解説

回	曜日		入試	数学	英語	リスニング	国語	理科	社会
①	9/5	土	英 2026	一次方程式 2017-Ⅱ	文法① 2017-Ⅳ	2015			
②	12	土	数 2026		リスニング 2020-1	2016		植物 2018-Ⅰ	アメリカ・南米 2017-Ⅰ①
③	19	土	国 2026	連立方程式 2018-Ⅱ	文法② 2019-Ⅴ	2017			
④	26	土	社 2026			2018	表現 2020-1	動物 2019-Ⅱ	アメリカ・欧州 2019-Ⅰ①
⑤	10/10	土	理 2026	関数と方程式 2019-Ⅱ	日本語資料 2017-Ⅱ	2019			
⑥	17	土	英 2023		リスニング 2020-2	2020		地層 2020-Ⅳ	東北地方 2017-Ⅰ②
⑦	24	土	数 2023	二次関数① 2017-Ⅲ	英語資料① 2019-Ⅱ	2021			
⑧	30	土	国 2023			2022	古文 2020-3	天気 2019-Ⅳ①	関東地方 2018-Ⅰ②
⑨	11/7	土	社 2023	二次関数② 2018-Ⅲ	英語資料② 2020-Ⅱ	2023			
⑩	14	土	理 2023		リスニング 2020-3	2024		宇宙 2018-Ⅴ①	古代～近世 2016-Ⅱ①
⑪	28	土	英 2024	確率① 2016-Ⅳ	状況判断① 2016-Ⅲ	2025			
⑫	12/5	土	数 2024			2026	漢文 2020-2	物質の変化① 2016-Ⅱ	古代～近世 2019-Ⅱ①
⑬	12	土	国 2024	確率② 2019-Ⅴ	状況判断② 2017-Ⅱ	2016			
⑭	19	土	社 2024		リスニング 2019-1	2017		化学変化① 2017-Ⅲ	近代～現代 2018-Ⅱ
⑮	24	木	理 2024	資料 2020-Ⅳ	会話文① 2019-Ⅳ	2018			
⑯	25	金	英 2025			2019	小説 2020-4	酸・加力 2019-Ⅲ	近代～現代 2019-Ⅱ②
⑰	26	土	数 2025	図形総合① 2018-Ⅴ	会話文② 2018-Ⅴ	2020			
⑱	28	月	国 2025		リスニング 2019-2	2021		発熱量 2018-Ⅳ①	政治 2016-Ⅲ
⑲	29	火	社 2025	図形総合② 2019-Ⅳ	長文読解① 2020-Ⅲ	2022			
1/4 (月) ～7 (木) 実力テスト対策									
⑳	1/9	土	理 2025			2023	説明文 2020-5	発熱・回路 2020-Ⅴ	経済 2015,2018-Ⅲ
㉑	16	土	国語 傾向と対策	総合課題① 2021-Ⅵ	長文読解② 2019-Ⅲ	2024			
㉒	23	土			リスニング 2019-3	2025		運動 2017-Ⅴ	社会保障 2019-Ⅲ②
㉓	30	土		総合課題② 2021-Ⅵ	長文読解③ 2018-Ⅳ	2026			
㉔	2/6	土	数学 傾向と対策						
㉕	13	土	理科 傾向と対策						
㉖	20	土	社会 傾向と対策						
㉗	27	土	英語 傾向と対策						

※傾向と対策→過去3年間の内容を単元別に分析し、捨てる問題の見極めを練習します。

快適な学習環境に戻りつつあります！？

植物が元気になり、教室が整理整頓され清潔になっています

4年前のいくせい塾とは、ほど遠い状況ですが、
リーマンショック・コロナショックの株価のごとく、底値は打ったように思われます。
都合の悪い事実は、包み隠さずに公表しました。（まだまだ有りますが）
広島・長崎の街を、原子爆弾投下後に復活させるような状況になっています。

事務長が、予期せぬ骨折で掃除ができなくなっています。
オーナーの私が7/26（日）、空気を入れ換えながら汗だくで掃除機をかけました。
机の雑巾がけ、トイレの便器拭きをしました。
植物は元気ハツラツになり、庭の草引き・公道に伸びつつある枝を切って整えました。
塾生がテラスですべらないように、
デッキブラシでごしごし擦りました。

－できるだけことはする。－

汗水流して場を清めれば、神様が鎮座して頂けると
信じております。

（整理整頓されていない汚い環境は、

神様が去られて“邪気”が居座ります。）

正月の初詣だけで、神様は“願掛け”を聞き入れて頂けるのでしょうか？
日頃より、毎朝の掃除・水まきから始めなければなりません。



受験勉強も同様に、日々の行いが大切です。
テスト前にまとめてしても、実力はしれています。
実力を発揮ですることにも困難でしょう。

開き直れるぐらい頑張っこそ、
「後は野になれ山となれ」 つまり、神頼みの境地になれます。

それくらい勉強をしていた『いくせい塾』がありました。
夏休みは、毎日8時間勉強会を実施していました。

現場の先生方には、
期待をさせて頂きたいと思います。

昨年度の夏期講習風景 ➡



学力アップ memo (8 月度)

合理的な効率学習の定着を目的として、自己ベストを目指します！
指導の徹底はスタッフの業務、習得の確認は保護者の努力となります！

①～8/6 (木)

意志力

長期休みの心構え

前学期分の弱点を克服していく

高校進学成功には、3年間の”戦略”が必須
知識の整理ができる期間は、長期休みに限られる
休み前から覚悟を固めておけば、出だしの差を生む

VI-14

基礎教材

受験教材の要点ページ

隅々までラインを記入している

知識は、脳にイメージとして記憶されていく
受験教材は、意識上に再生しやすい構成になっている
色分け線引きや要点を記入すれば、更に効率化する

VI-19

②～8/13 (木) 夏季休業

集中力

意志力と継続力の恒常

生活の乱れが失敗の原因と知っている

得点加算⇒(集中力×時間)により差が生じる
精神力も体力も、健康であればこそ恒常化する
睡眠と食事を疎かにすれば、自身が不利になる

VI-16

基礎準備

実践問題を解く前提

知識の記憶・整理を済ませている

基礎が不十分で演習すれば、時間の無駄が生じる
達成目標は、問題ごとの”攻略法”の獲得にある
法則や定理の見直しは、演習前の”常識”である

VI-18

③～8/20 (木)

過去良問

実力テストの傾向対策

定期テストとの違いを理解している

実力テストでの順位低下は、不適切な対策が多い
過去良問を多数解けば、出題の傾向が見えてくる
頻出範囲があることに、気付くことも重要である

VI-24

対策ノート

実力テスト・受験直前に確認

日にち/見出し等、時短検索を意識している

見直したいと思ったとき、すぐに確認できるか
前日や当日は、見直すことで不安が軽減できる
教科ごと、短時間で検索できる形式で作成する

VI-25

④～8/27 (木)

イメ・トレ

パニックや緊張の予防

場面を想定した実践をしている

場面ごとの対処方法を、シュミレーションしてみる
実際に緊張したら、シュミレーションを試してみる
うまくいかなくても、試し続けると解決に近づく

VI-13

前日点検

準備した教材の再確認

やったことを効率的に得点化している

長期休み中に、まとめ上げた対策ノートを再確認
過去良問や受験教材等、評価記入を参考に見直す
新たなことをするより、やってきたことを点検する

VI-12

☆8月の役割分担

スタッフの皆さんには、風評被害の向かい風の中たいへんご苦労様です。
一方で、それぞれの立場で、どのようにでも対処できる生徒数であるのも事実です。
次回は、「どの教科のどの問題を集中して理解しましょう」という指導があれば効果的です。
これには、自分はどの塾生の責任をもって指導してあげようという意志が必要です。
現在、中学部は9名ですので、水埜先生に神吉先生、中島先生に政平先生のそれぞれが、3名程度対峙して頂ければ十分の状況です。

消極的対応では、誰かがしてくれるだろう⇒“誰も見ていなかった”が生じかねません。
3人は自分が担当しますというご判断をお願いします。

ダブリが出ないように、塾長が調整することが必要でしょう。
リスクをとる大人の姿勢が、日本人に生きることの覚悟を気付かせることができます。
塾生が、「**来たい。会いたい。教えてもらいたい!**」という基本に立ち返ってもらいたいと思います。植物の回復の様に、“本能”の感じる部分を前面に出して下さい。

保護者は見守り観察して、応援して頂きたい所存です。

〔水埜先生〕

- 上位高希望者には、テスト前に確認できる「定期対策ノート」の準備を指導する
- 日曜日確認テストの実施状況を、「基礎確認ノート」で評価・押印していく
- 過去良問の実施状況を過去良問リストで確認しながら、「定期対策ノート」を指導する
- 前回のカウンセリングより、テスト直し・反省書・計画の進歩した点を指摘する
- カウンセリングの要点をカルテに入力して、保護者へ伝える三者面談の準備をしておく

〔神吉先生〕

- 自分がかかわって成績が上がりそうな塾生を、3名想起する
- 塾長と一緒に、対象生徒の指導ポイントを確認する
- 毎回、その対象に大問1題を説明をして、学習法や解法テクニックを伝授する

〔中島先生〕

- 処方箋から、TSの作成と進行をサポートする
- 神吉先生から引き継いだ補習の必要な生徒に、個別で学力のアップを図る
- 確認テスト未受験者の受験をサポートする

〔清水塾長〕

- スタッフのチームワークを活性化するため、考えてから個別に指示を与える
- 個々人に必要なテーマの学力アップメモを準備して、次の課題を明確に伝える
- カウンセリングの要点をカルテに入力して、保護者へ伝える三者面談の準備をしておく

〔神吉事務長〕

- 業務は単にするだけでなく、考えて現状に付加価値を添えるように心掛ける
- 欠席の連絡が入り次第、(限られた)座席変更と個別指導枠を修正する
- 保護者よりの要望・評価・賞賛・感謝メールは、三日以内にスタッフに連絡する



中 3 “学習体力” 強化中！

◎長時間学習が可能になる脳への鍛錬

入試は 1 日で 5 教科を受験するため、**長時間集中して学習できる力**が欠かせません。まずは、型を作ることです。日曜日以外、毎日 8 時間。50 分で 10 分休憩の 8 ラウンド。**リズムよく毎日継続**することで、**神経回路が強化**されます。長時間学習では、神経伝達物質やエネルギーを多く消費すると考えられています。休養も大切です。

◎計画力の養成

熟考して完成した計画も、思うように進まないこともあります。**週・1 日単位で必ず見直し**て**修正**する習慣が大切です。集中力を安定向上するために、**計画の見直し**と**良質睡眠**（早寝早起き）・**発散**が大切だと考えます。

◎曖昧放置しない効率的学習法の実践

正解できる力があるにもかかわらず、**曖昧放置**しているための減点は、多くの生徒は、5 教科全体で『**解けたはずなのに落としてしまった問題**』が 30 点程度あります。それらの正解率を上げれば、何も**難しい問題を解けなくても合格圏に達する**ことが可能です。暗記・計算・用語理解等、十分にトレーニングし続け、**基礎力を徹底的に磨き**、その上で**応用問題への知識を広げていく**ことが大切です。また**速く正確に読み取る&解ける力**も重要です。強固にした基礎力を確実な学力に定着できるよう、実践演習量も重要項目となります。

中2 “自分との闘い” の夏に！

学校授業の進まない夏休み中は学力強化のチャンスです。**脳体力**も筋力と似ていて、継続して取り組むことで着実に力が定着していきます。既習の**弱点克服**は必須です。個々の状況に応じて、**学習習慣安定**と**効率的学習法上達**を優先的にサポートします。カウンセリングで 現状把握→改善プランについてよく話し合い、《**できることを実践し続ける夏！**》を応援します。行動変容には個人差がありますので、それぞれの状況に応じた**肯定的な関り**を大切にしたいと考えています。**弱点克服・学習体力強化・自信創造**を目的に、9 月実力テストで自己ベストを目指します。

「**中2の二学期以降に成績が下がる**」とよく聞きますね。学習内容が難化しますので、**今までのやり方・学習量**では**通用し難くなる**時期です。2 学期に入れば限られた時間を有効に使うために、下記のプロセスがお勧めです。

- ・学校授業前日に、塾で先取り学習したワーク・ノートを見直し、**翌日注意して聞く箇所を明確に**しておく
- ・学校授業で習った**その日のうちに**、教科書・ノート・学校ワーク・塾ワークで復習する（評価・解説記入を工夫し、学校テスト調べに役立つノートや教材整備を進める）

何と言っても、“**難化**” に**打ち勝つ強い意志と体力**！この夏で培った力を武器に、『**勝つ**』ことだけを考えられる 2 学期を、共に迎えたいと思います。

○社会（清水）平均：59.1 点 例年通り（大問数・設問数・配点は昨年同様）

資料読解の分量が多く、**思考力**を問う設問で差の付く構成

問題構成：記号率 95%

大問 1 地理 「ヨーロッパ」・「近畿地方」

- ・統計資料・グラフ・地形図などの資料をもとに出題され、
複数資料の読み取りを必要とする問題も多い（7 問／13 問中）
 - ・文章と複数のグラフを資料として読み取り、**情報を整理する力**が求められた
- ※地図・グラフ・統計を別々ではなく、関連付けて読む

大問 2 歴史 ほぼ日本史「古代」～「現代」 世界史の折り込み有り

- ・**時代の流れ**に関する出題が多い（5 問／14 問中）
日本の時代に対応した海外の時代の流れを理解しておく問題は必出
→「原因→出来事→結果」を意識する
- ・用語の組み合わせ・複数資料の読み取り・二文正誤・並べ替え問題など、
出題形式も多様
- ・歴史と地理の融合問題も有り

大問 3 公民 「政治」・「経済」 ※資料・グラフ読み取りが中心

- ・ドント式計算や一票の格差、キャッシュレス決済など、現代社会の諸課題が網羅
- ・計算やデータの傾向読み取りが中心 **資料分析力**が求められる
- ・日頃のニュースや社会の動きにどれだけ関心を持っているかが問われる

〔対策〕

✓深く正しい知識力

一つの教科書太字について、どれだけ自分の言葉で説明できるか

✓読解力・思考力

問題文は2回読む。読み違いに要注意！

✓資料をしっかりと読み取る力

「資料から何が読み取れるか」を考える力が必要

✓解いた後が超重要！（納得できるまで**整理する・調べる・考える**）

「**なぜ？**」を考える習慣を（なぜ、その答えになるのか？ なぜ、間違えたのか…）

✓地図・年表・ニュース（時事問題）に親しむ

- 地図→自分で書くと力が付く
- 年表→年代ゴロ暗記も上手に活用し、**前後の流れ**を理解する（story 仕立てにする）
- ニュース→毎日 10 分 家族でニュースを見て会話する時間を確保したい
→「なぜそうなったか」「日本への影響は？」「私たちの生活への影響は？」…等



最重要：**知識＋資料読解＋理由説明＝高得点（過去問題を徹底的にやり込む！）**

「知識問題」より「**知識を使って考える問題**」が多いため、やればやるほど得点力が上がる！

塾生募集!! 中3受験生対象



いくせい流で、自立型個別学習を実践します

「自己管理・自己責任・自己実現」を目標としています

お友達をご紹介下さい！

感謝の気持ちをこめて、ポイントを進呈させて下さい
キャンペーン中は入会金が無料！

紹介されたご家庭もお得です

※ポイントは、講習費に充当されます

	ポイント加算
入塾説明終了後	500 ポイント
体験終了後	更に 500 ポイント
入塾後	更に 9000 ポイント

アンケートの結果

希望があれば、通常授業（火木）を自習棟へ変更することができます

（ご意見）

- 長年…隣家に頭を悩ましておられると思いますが、対応して頂きありがとうございます。
「今までと同じ講義棟の方が、より質問がしやすい」と言っていました。
- 近隣住民様へのご対応、生徒・保護者への心遣いありがとうございます。
子供からも、「塾の授業中に隣家が大音量（※大声?）で音楽を流している事もあった」と聞いております。今後、隣家が過激にならないよう、私どもも注意してまいります。
生徒が集中して学ぶ事のできる環境が大事かと思いますので、自習棟の利用で、塾の運営が平穩に保たれるのであれば賛成いたします。
- 今まで通り、講義棟での通塾を希望しております。よろしくお願いします。
- 自習棟は、質問やわからない時は、どうすればよいのでしょうか？
- いくせい塾の判断にお任せしたいと思います。（その他の保護者のご意見として）

※ 隣保の方々よりクレームがあったため、旧隣人の方が見に来られたとき詳細報告を頂いております。
友人と思われる方が、長時間にわたり大声で歌われていたと驚かれていました。

（ご返答）

現在の慣れた環境の方が、塾生たちにとって良いと理解しました。

変更することなく、講義棟使用を継続していきます。

学習環境に支障がある場合には、断固とした対応をとっていきます。

東神吉には、声が大きい・威勢が良いタイプは、少ないように思われます。

賢い人は、大勢いることも知っています。

新たなタイプに刺激されて、旧住民も変わらなければならないようです。

塾生たちが安心して学習できる環境作りに、引き続き尽力してまいります。

患者さんには、訴訟をしている方、会社役員、警察関係（3名）、建設業、元ヤンキーの方、時間があれば、雑談情報をくれています。

◎北側隣家からの度重なるクレームは、近隣地域にも知れわたる状況になっています

クレームが繰り返され、保護者の“不安”や“風評被害”もあり入塾生が激減しております。

生徒たちが見ている前での塾長への威圧的なクレームは、保護者への“不安”が一気に拡がることになりました。その後の入塾者はほぼいなくなりました。塾長は心身のストレスも重なり、通勤困難な状況が継続しております。いつまたクレームを言われるか分からない状況は、一般神吉住民のメンタルには応えたと思います。

入居前に、旧住民も含め簡単な確認をしています。塾の送迎停車の件では、新住人の方は、入り口前に車を置かれたら、塾に言いに行くと言われていました(旧住人と確認済)。私の“医師の勸”より、念のために相手自宅前の停車を、塾則として控えるように保護者に伝えていました。その後、相手方は塾のルールを守っていないと言うように変わってきています。(いくせい新聞を見ているとの事)

4回目は、自宅前公道(学校側)に車が半分はみ出しているとのことです。[2025.6.5.]

塾長が入院を余儀なくされたとき、隣人に受験土曜講習時、重機を長時間使用[2023.11.連続3週]を故意にされたのか、直接聞きました。「3時間以内なら法律で問題がない。少し延びた日もあったが、悪いことはしていない。」という返答でした。爆音の中、勉強に集中できるはずはありません。私との意見交換はかみ合わず、社会的評価を求める考えがあることを直接伝えました。

そのあと、旧隣人と詳細情報交換をして資料整理を済ませています。

隣保の方々よりは、「いくせい塾、大変になっていますね。」と影ながら励まされています。

過去3年間の成績データを整理すると、以前よりも低下していることが明らかになりました。

不安は、高度な指導に集中することを困難にさせていると考察します。

営業上、マイナス要素を公表することは控えたかったのですが、塾長の無念を考えると、広報せざるを得なくなったことをご理解して頂きたい所存です。

「既存環境への迷惑行為は、どのように評価されるのか、“司法”(損害賠償・売買契約精査も含む)」を通じて社会的な解釈を知る機会を敬遠しないように“年長者”として自らに戒めております。

関心を持たれている近隣者や行政機関、セコム・弁護士には既に説明をしております。

現在、**赤字経営**ではありますが、スタッフの解雇をせずに**“質”の回復**に努めております。

途中休塾を選択される場合、保護者総会で説明したように、月謝・教育費(4カ月分)の返金は一切致しておりません。計画的にご判断されることをお勧めします。

☆安全カメラ(塾生・スタッフを護る)

クレームが“直接”塾生・保護者・スタッフ・にあるとき、オーナー・セコムが出動します

不愉快な行為があるときは、メール・電話でご連絡ください(記述資料に追加致します)

これまでの経緯はすべて資料として整理して、複数の専門家と相談を済ませております

相手方の考えもありますので、状況により第三者公的機関で判断を求めていく所存です



高等部より海外留学へ

塾生の皆さんへ

今回、ニュージーランドへの短期留学に参加することになりました。
今日は、僕の「留学の目的」を通して、
後輩の皆さんに、少しメッセージを伝えたいと思います。



○ 自分が留学に参加する2つの目的

① 「生きた英語」を身につけ、自分の意見を伝える力をつける

実は自分も、高校に入るまでは英語をただの「勉強の教科」としか思っていませんでした。
でも、ニュージーランドの高校生との交流や、海外のゲーム仲間と遊ぶ中で
「もっとこの人たちと話したい!」と強く思うようになりました。
言葉の壁で上手く伝わらず悔しいと思ったこともありました。
だからこそ、「英語しかない環境」に飛び込んで、外国の人との接し方や、
自分の意見をしっかり伝える力を学んでいきたいと思っています。

② 日本とニュージーランドの「食料自給率の差」を探る

日本の食料自給率はカロリーベースで約38%ですが、
同じ島国のニュージーランドは
300~400%もある農業大国です。
この約248%もの差がなぜ生まれるのか？
農業のやり方や気候など、自然環境の違いを
実際に現地に行って自分の目で見てきたいと考えています。



○ 皆さんに伝えたいこと

自分から伝えたいのは、「苦手なことでも、視点を変えれば大きく変わる!」ということです。
テストのための勉強としての英語は退屈かもしれないけれど、世界中の人と繋がる
ための「最強のツール」だと思えば、少し楽しくなると思います。

最初から完璧にできなくても大丈夫です。
言葉が拙くても、「伝えようとする努力」は絶対に相手に届きます。
皆さんも、中学校生活の中で少しでも興味があることを見つけたら、
失敗を恐れずにぜひ一歩踏み出してみてください。
僕もニュージーランドでたくさん挑戦してきます。
皆さんもいろんなことにチャレンジして
様々な経験を積んでいってください。

(高等部 永戸)



8月の名言

真摯に生きた偉人の知恵から学ぼう！

日にち	偉人(国籍)	名言
6(月)～ 10(土)	アジャン・カンポン (タイ)	体は病気でも、 心まで病気になる必要はない。
12(月)～ 17(土)	湯川秀樹 (日本)	一日生きることは、 一歩進むことでありたい
19(月)～ 24(土)	ブッダ (インド)	今日できることは明日に延ばさず、 確かにしていくことこそ 良い一日を生きる道である。
26(月)～ 31(土)	マハトマ・ガンディー (インド)	弱いものほど相手を許すことができない。 許すということは、強さの証だ。

